呼吸窮迫症候群(RDS)ってどんな病態？

～新生児に起こりやすい合併症シリーズ～

RDSって？

出生時に肺サーファクタントが足りなくて呼吸が出来なくなっちゃう病気

症状

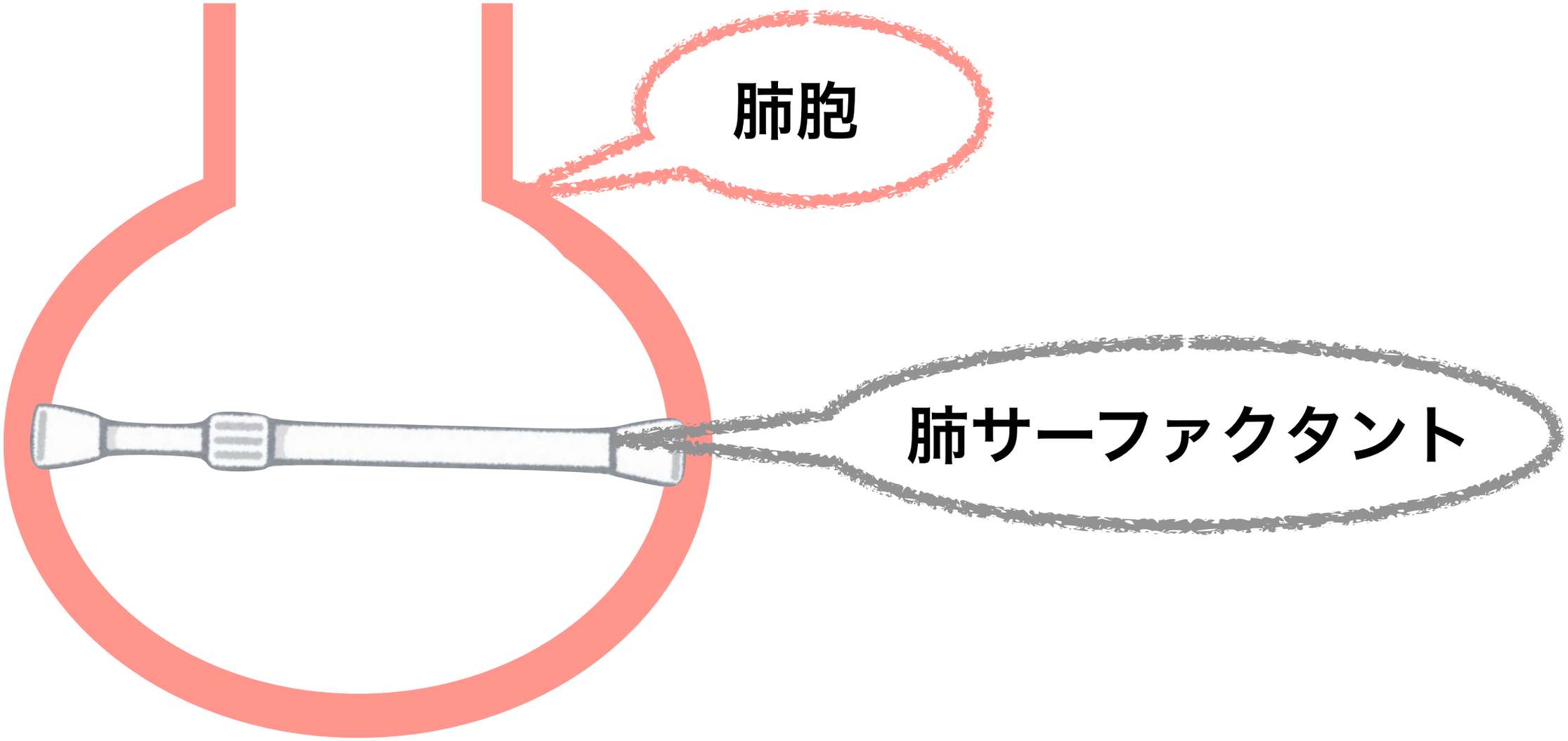
- 努力性の呻吟呼吸
- 胸骨の陥没
- チアノーゼ
- 多呼吸

どうして努力性呼吸なの？

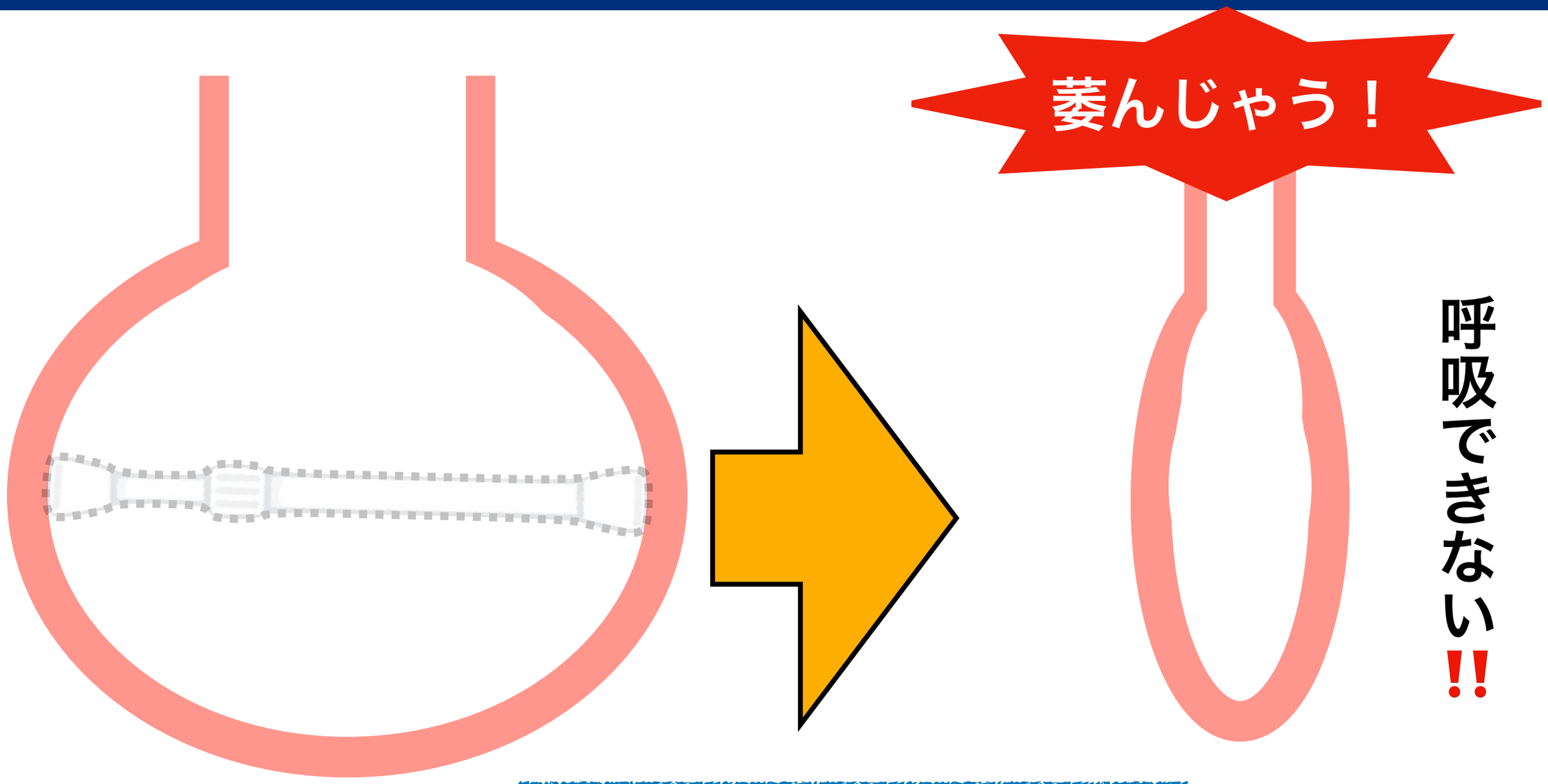
肺胞が萎んで呼吸が出来ないので必死に頑張って呼吸しようとする(努力性呼吸)

肺サーファクタントって？

肺胞がしぼむのを防いでくれる<u>ツッパリ棒</u>
みたいなイメージ



肺サーファクタントがなくなると？

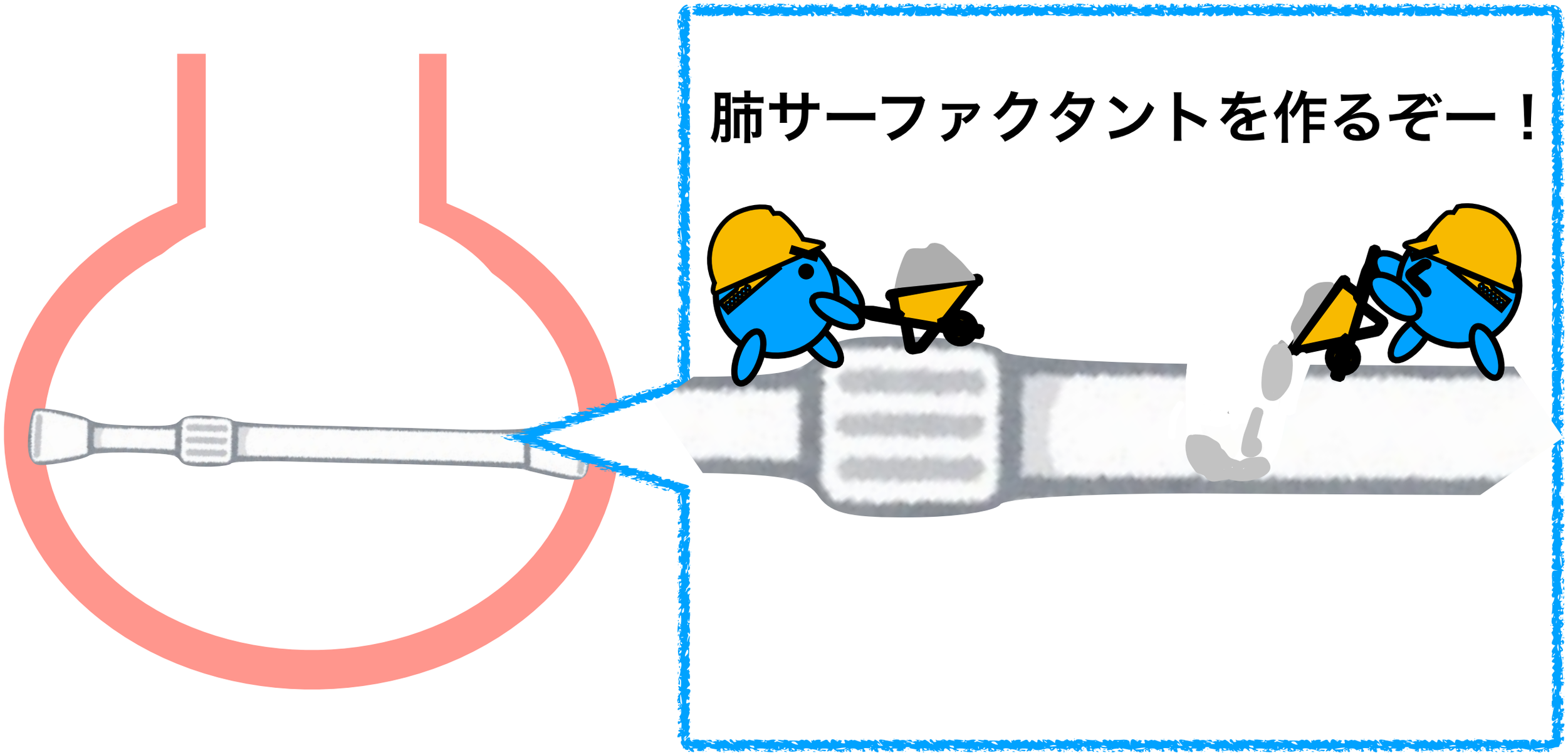


どうして肺胞が萎むの？

表面張力といって肺胞には自ら縮もうとする力が働いている

➡肺サーファクタントによって縮まる力が抑えられている

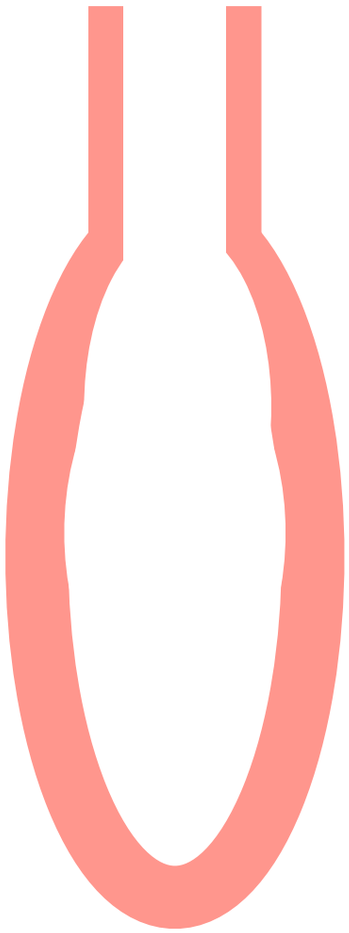
II 型肺胞上皮細胞



肺サーファクタントを産生しているのがII型肺胞上皮細胞!!

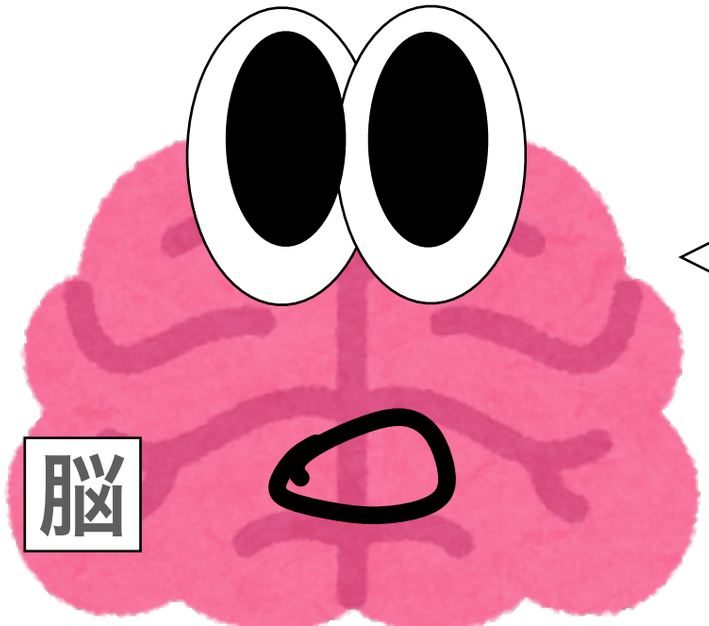
肺胞が虚脱すると多呼吸になる

シワシワ〜



酸素をうまく取り込めない
➡低酸素血症

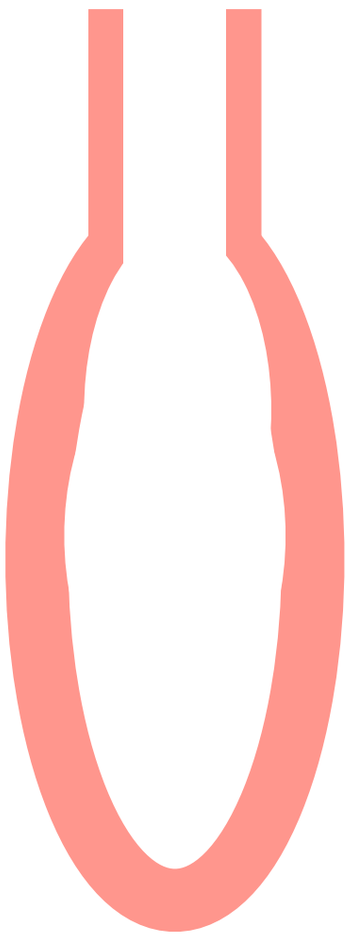
体は酸素をたくさん取り込むために
呼吸の回数を多くする！(多呼吸)



もっと呼吸回数増やして
酸素取り込んで！

肺胞が虚脱すると呻吟になる

シワシワ～

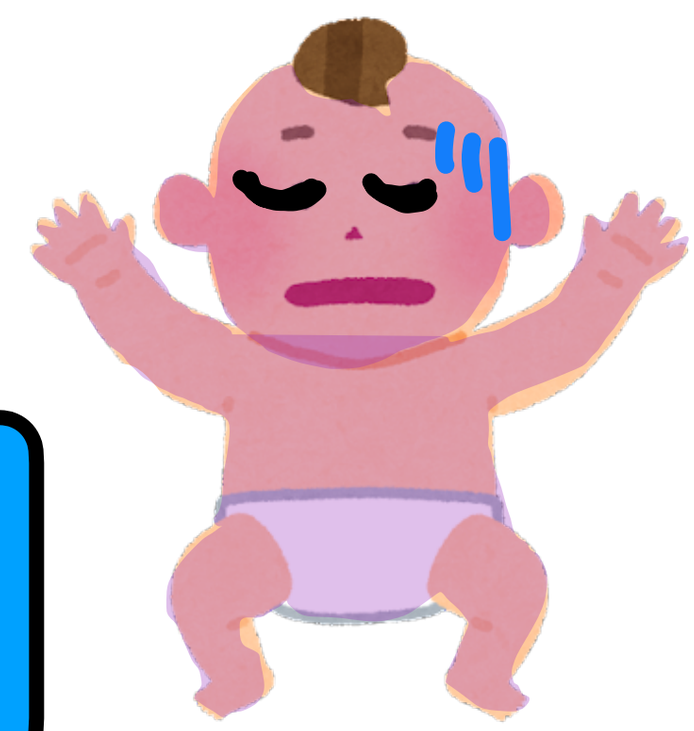


肺胞が虚脱している

肺胞を膨らませるために息吐く時に
声門を締めて陽圧をかける

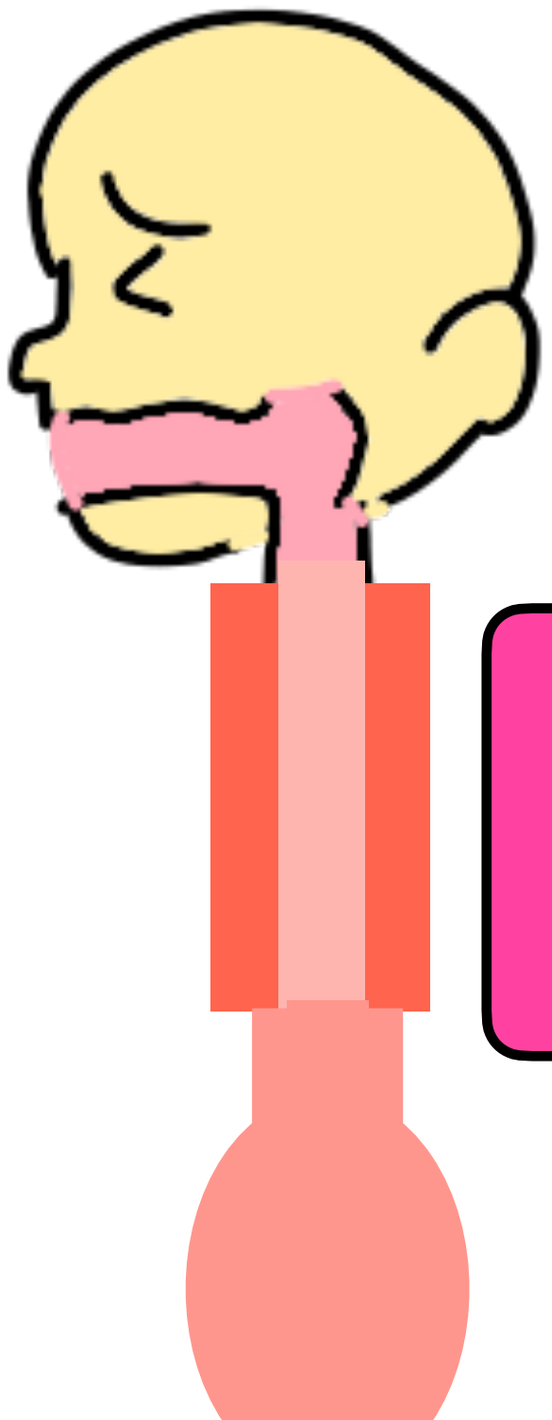
呻吟
➡苦しんでる感じの声

う～



気道内圧？陽圧？

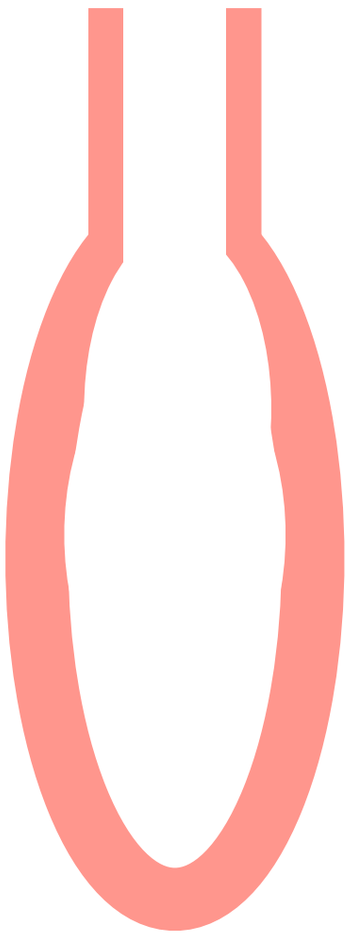
口すぼめ呼吸➡口をすぼめることで気道内の圧力を高める



これと同じで声門を
閉じることで肺胞を
膨らませようとする

肺胞が虚脱すると陥没呼吸になる

シワシワ〜



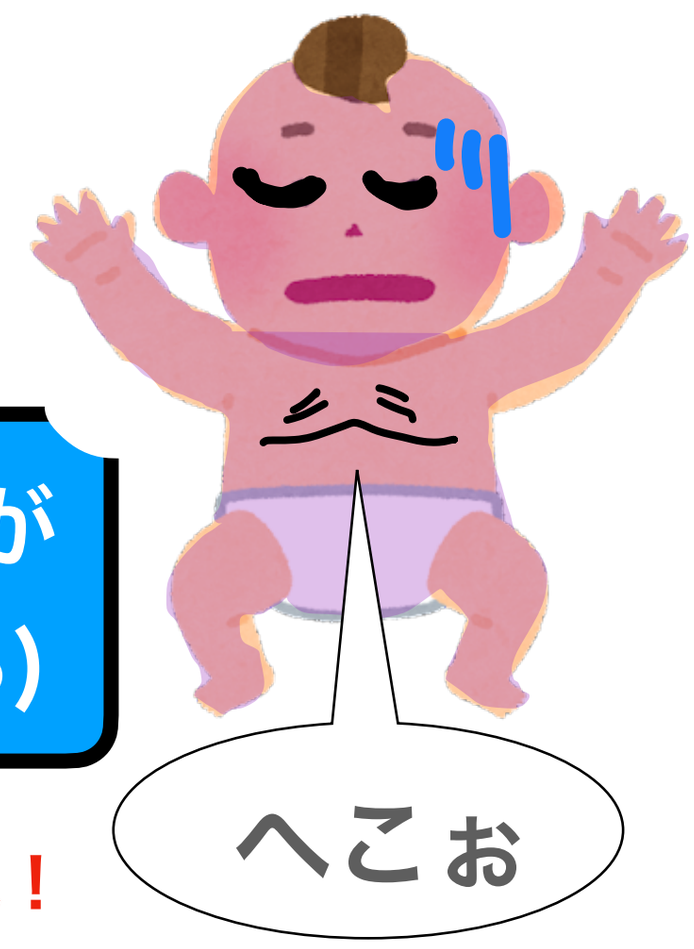
肺胞が虚脱している

↓

肺胞を膨らませるために陰圧を強くする

↓

強い陰圧で胸壁の柔らかい部分が引き込まれる！(肋骨が浮き出る)



※陰圧については「胸腔内圧と静脈還流」の動画を見てね！